

「JKA補助事業・福祉車両（UV200パネット）の整備」 第1回評価委員会議事録

1. 利用実績

①運転日誌より算定。下記のとおり。

月当たりの件数（R6.11.18～12.17）

双葉苑 25往復（申請時の目標値7往復）

デイ 1往復（同72往復）

ショート 1往復（同5往復）

合計 27往復（84往復） 達成状況32%

②目標値との大きな乖離について

双葉苑の病院受診に関して、看護方針の変更によりそれまで受診に至らなかった軽度の症状でも慎重を期して受診するようになったこと、冬場は風邪などの症状が出やすい傾向にあることから、双葉苑において送迎ニーズが大きく高まった。

双葉苑はパネットのほかに専属の車両がないのに対し、デイサービスは代替車両を有していることから、パネットを双葉苑において優先的（専属的）に使用することとした。これにより、上記のような乖離が生じることとなった。

2. 利用者・職員の声（利用者様）

・「新しくなったね」と喜ばれ「JKAの補助金で購入しました。マークを見てください」と応じた。

・リヤクーラーがあるため利用者の乗車する後部座席にもエアコンがよく効いて「あったかいね」と喜ばれた。

・乗車の際、「（乗降）ステップがあって乗りやすい」と喜ばれた。

（ご家族）

・「新しくなったね、安心」と声を掛けられた。

（職員）

・「バックモニターと障害物に反応するセンサーがあるので、バックや狭いところでの旋回などの際の運転ストレスが軽減した」

・「運転者のほかにスタッフが利用者様の隣の補助席に同乗できるので安心」

・「小回りが利いて運転しやすい」

・「乗り心地がとても良い」

・「車椅子がしっかりと固定されるので安心」

・「利用者様に3点式シートベルトを装着するので安心する」

・「初めて入居する方を家や他の施設にお迎えに行くとき、新しくきれいな車だと印象が良いと思う」

・「スロープの地面と接する部分が鋭利で、手を傷つける心配があったが、テープで補修したので心配がなくなった」

3. 課題について

・車椅子の乗降の際にコツがあるので、パネットを運転する職員に教えて習得してもらう必要がある。

4. 今後の見通し

・今後も、双葉苑が優先的に使用する。

・コロナ感染防止の観点からも、複数の施設間で共用するのは避けた方がよい。

5. その他

・セレナ、キャラバンも老朽化が進んでおり、更新を準備する。

・更新車両の候補：ハイエース、セレナ（現在の白と同タイプ）。

・更新に際しては日本財団や馬主協会などの補助金を活用したい

【出席者】西田二郎（施設長）、中川浩一（デイサービスセンター長）、森延靖（介護職員）、坂上初美（介護支援専門員）、鈴木克章（事務員、議事録作成者）



お正月に99歳を迎えられた利用者様、元日がお誕生日の利用者様などおめでたいことがあふれた当苑です。みなさまのご健康、ご長寿を心より祈念しています。

謹賀新年
今年もよろしくお祈りします



双葉苑名物

●●サンタ&●●トナカイ



職員紹介コーナー
今回も先月に続いてネパール出身のスタッフ、パラミラさんです。パラミラさんは先月号で紹介したラピナさんと同期で、二人でお互い助け合い、介護技術はもちろん、日本語を学んできました。パラミラさんは、慣れない環境の中でも、利用者様はもちろん、周囲のスタッフにもさりげない心遣いができる女性で、カッコよさともに頼りにできる存在です。そんな彼女のはにかむ笑顔に「キュン♡」とするのは、利用者様だけではなく、スタッフも同じです。



利用者様とのコミュニケーションは介護の基本



いつも仲良し。これからも頑張ってください。

今月の予定（1月）

正月祝賀交歓会

1日(水)

石橋医院回診（毎月曜日）

6日、20日、27日

ますゆき皮膚科回診

9日(木)

小倉北歯科回診（毎木曜日）

9日、16日、23日、30日

ビューティヘルパー

14日(火)

生花

22日(水)

健康体操（毎木曜日）

都合により当分の間、お休みします

【お知らせ】

今月号は新福祉車両導入に伴う評価委員会報告の為「ふたば」もやま話、をお休みさせていただきました。

また今月より面会を再開させていただきます。

完全予約制で平日のみ、窓越しとなりますが、よろしくお祈りします。ご予約はお電話をお願いします。

【編集雑記】▼師走のあわただしい中、世間を震撼させる大事件が残念ながら起こった。痛ましい事件の舞台となったのはいつも見慣れた店舗だ▼数日後、犯人が捕らえられたが、失われた尊い命は戻ってこない。幸い一命をとりとめた学生も、心に負った傷は一生癒えないだろう▼ネットで検索してみると日本の刑法犯による死亡被害者数は昭和30年10219人、殺人事件は3066件、令和5年は608人、殺人事件は912件とある。この件数に違和感を覚えるのは私だけではないと思う▼利用者様の年代の方が必死に生きてこられた終戦直後、ささんだご時世と貧困の為犯罪は多発していた。また外地からの引揚者は拳銃や刃物を容易に身につけて故郷の地を踏んだ人も多く、凶悪犯罪が多発していた▼現在はネットの発達、情報化が当時と比べものにならないくらい発達し、地球の裏側で起こったことでも瞬時にわかる。これはプラス面だけではなく、同時にマイナス面もあるのではなからうか▼インターネット上に書き込まれたコメントや画像など、一度拡散された情報が半永久的にインターネット上に残されることを意味するのがデジタルタトゥーと言われ、完全に消すことが難しい身体に入れるタトゥーとの造語である▼犯罪件数を見て、改めて利用者様の生きた時代を思い起こし、その中でたくましく生きてこられた利用者様に敬意を払いたい▼末尾になるが、身近なところで起きた事件に驚くと同時に、犠牲となられた被害者、ご家族にお悔やみ申し上げます。合掌。